

日本気象学会関西支部 第29期第2回常任理事会 議事録

日 時：2010年11月30日（火） 17時45分～18時10分
場 所：大阪合同庁舎第4号館 大阪管区气象台
出席者：佐々木、向川、石岡、大澤、岡留、瀧、諸岡（常任理事）
井口、江崎、高橋、小島（幹事）、大林（全国理事）
塩谷、藤井、西、岡本、林、小山（秋季大会実行委員）

2010年日本気象学会秋季大会第6回実行委員会後に、秋季大会実行委員を交えて日本気象学会関西支部第29期第2回常任理事会を行った。

議事（経過報告と今後の予定等）

- 1 第1回例会（中国地区）
日時：2010年11月6日（土）10時00分～17時40分
場所：岡山大学環境理工学部棟1階（104講義室）
特別講演「陸域生態系の炭素固定プロセスと炭素収支」
山本 晋氏（岡山大学環境理工学部）
参加者：59名、発表数：20題
- 2 第2回例会（四国地区）
日時：2010年12月18日（土）午後
会場：愛媛県民文化会館（ひめぎんホール）
基調講演及びパネルディスカッション：
防災への新たなアプローチ —最近の防災気象情報や気象学の動向—
コーディネーター：佐々浩司（高知大学）
パネリスト：渡辺志伸（高知地方气象台）、寺尾徹（香川大学）、横林良純（NHK松山放送局）、水野善夫（高松地方气象台）
発表の申込数：8題。
- 3 第4回サイエンスカフェ
2011年1月29日（土）13時半～15時（13時開場、講演1時間質疑30分程度）
講師：金田芳彦（関西航空地方气象台）
テーマ「航空と気象との関わり」
場所：路地カフェ（大阪府中央区久宝寺町2-7-31）
募集人数：30名、参加費：500円
12月早々にホームページやメーリングリストを通じて募集を呼びかける。
- 4 第3回例会（近畿地区）
近畿地区例会は、海洋気象学会と気象学会関西支部が隔年で主催し、神戸大学で毎年開催している。今年度は関西支部の主催である。海洋気象学会の意向を聞きながら、2月下旬～3月上旬に京都で開催の方向で進めることになった。
近畿地区例会の開催意義について議論した。今後は、開催形態の見直しを含めて来年度の総会にむけて検討していくこととした。